

はじめに

21世紀は「人権の世紀」といわれ、これには、21世紀をすべての人々の人権が尊重される平和な世紀にしたいという熱き願いが込められています。

大分市では、平成8年3月に「大分市あらゆる差別の撤廃および人権の擁護に関する条例」を制定し、平成16年12月に「大分市人権教育・啓発基本計画」を策定して、市民一人ひとりがお互いに人権を尊重し合い、共に生きる喜びを実感できる地域社会の実現を目指して、人権に関する様々な取り組みを推進しています。

このたび、同和問題をはじめ様々な人権問題について市民の皆様の意識を把握し、今後の人権施策推進の基礎資料とすることを目的に、初めて「人権に関する市民意識調査」を実施し、その結果を報告書として取りまとめました。

今後とも、本調査結果を踏まえ、様々な人権問題の解決に向けて、より効果的な人権教育・啓発の推進に一層努めたいと考えております。

最後になりましたが、この調査の実施にあたり、ご協力いただきました市民の皆様にご心からお礼申し上げます。

平成23年（2011年）3月

大分市長 釘 宮 磐